

なにげない感動をずっと。

FANCL

News Release

2025 年 1 月 6 日

ファンケル社長 三橋英記による年頭訓示 2025 年は新たなファンケルに生まれ変わる再スタートの年 キリングroupとのシナジーによるグローバルでの成長に取り組む

株式会社ファンケルの代表取締役 社長執行役員 三橋英記は 2025 年 1 月 6 日、年頭にあたりグループ従業員への訓示を行いましたのでご報告いたします。

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

まず初めに、昨年は能登半島地震をはじめとして、台風や豪雨など、多くの自然災害が発生した一年でした。被災された方々に、改めてお見舞いを申し上げますとともに、心穏やかな日々が一日でも早く訪れることを心よりお祈り申し上げます。

ファンケルグループで働く直営店舗、お客様電話窓口の皆さん、年末年始の営業、本当にお疲れ様でした。私も 10 数店舗に訪問しましたが、どの店舗も多くのお客様が訪れており、改めてお客様に愛されているブランド、製品であることを実感しました。インバウンドも好況な印象で、本年がますます楽しみになりました。

今年の干支は「巳」です。ヘビが脱皮を繰り返す姿は「新たな自分に生まれ変わる」という意味を持ち、巳年は再スタートや変化のチャンスに恵まれる年とされています。

また 60 年に一度巡ってくる「乙巳(きのと・み)」の年でもあり、新しいものが生まれ、成長していく年と言われています。これらはまさに、ファンケルの 2025 年そのものです。

2025 年は当社にとって大切な年となります。創業 45 周年という節目の年であるのみならず、昨年キリンホールディングス株式会社による株式公開買い付け(TOB)が成立し、名実共にキリンホールディングスの一員になった実質的初年度でもあります。このことは当社の本年の成果・業績が今まで以上に注目されていることを意味しており、2025 年はまさにファンケルの力を社内外へ示すときです。本年はまず、我々全員で美と健康の両面からお客様に提案し、ファンケルのブランド力をしっかり高めていきます。それに加え、キリングroupとのシナジーによるグローバルでの成長などにも取り組んでいきます。

そのために、私は現場の声を経営に生かすことが重要だと考えています。事業の実態に即した適切な経営ができることに加え、変化に対して迅速に対応できるスピードも実現できるためです。皆さん一人ひとりの意見を聞き、一緒にファンケルを成長させていきたいと思えます。5 年後の創業 50 周年はもちろん、100 周年に向けて、2025 年を輝かしい一年にするために皆さんと一緒に全力で取り組んでいきます。是非一緒に前進し続けていきましょう。

最後になりましたが、本年がファンケルはもちろん、従業員の皆さんにとっても素晴らしい一年になることを祈念して、私の年初の挨拶とさせていただきます。



株式会社ファンケル
代表取締役 社長執行役員
三橋 英記

報道関係者の皆様からのお問合せ先

株式会社ファンケル 広報部 / 045-226-1230 official@fancl.co.jp